

講演1 演題:「イラスト・カットの描き方・活かし方」KUMA'S FACTORY 童画家・造形作家 星野 はるか先生

① イラストカットが描けるようにするには。

(1) まずはイラストを写す!! 手やバランスを覚えていく。

(顔と体, 手足等)

1日A4用紙1枚を写し絵で写める。

(2) 次は模写(見たまま写す)

自分のシートを作り、左で使う。左は写し絵。右は自分なりに。

絵が得意で得意な子も写し絵で楽しめるようにする。→自信に繋がる。

(3) イラストレーターはスポンジにどう描くかが大切。

X印のものを使い、ポイントにする。X印を1つ描いて周りにサツを描くと良い。

太めの鉛筆、シャープの方が良い。(2B)



点線や線をつけて加えて一体感を出す。

ペン入れする時はペンの太さは二種類あると良い。(メリハリが出る)

② 簡単に子どもを描くコツ。

図形を組み合わせることで「バランス」が取れる。



まゆげを描く事で表情が豊かになる。100均のチークをつけて!!

チークや、目と目の丸シールをつけて加えるとより華やかになる。POINT 全て同じ方向!!!

まゆげと口をオーバーに覚えていくことでより人間らしく。

おでこの面積を小さくすると顔が広い(笑)になる。

小学生らしくするには必ず首を加える。

大人は手を右本指にしたり、下げた手にする。(顔が台形)

年齢の方にはわが首をなくしたりする。★ベースは皆一緒。ポイントだけ。

量も重要ポイント。

ワンポイントをうらに貼ると立体感が出ていく。

不織布を取り入れる。

同じ絵に背景の木の色、花の色を加えることで季節感がでる。

丸をきれいに描けるとどききれいに。

感想 私は絵が得意な方ではなくて、いつも苦戦していたので、今回の授業を聞いてコツを覚えていきたいです。何事も練習あるのみだと改めて感じました。

赤ちゃんとおじいちゃん、おばちゃんを描くうえでのポイントをおさえて、描けるようにしたいと思いました。

顔のパーツのバランス

や、ワンポイントを加えることで、表情がより豊かになり人間らしくなるので

今後、描く時に輪廓にしたいです。とつとつとめになる事が多かったです。頑張ると

自分なりにうまに描けるようにしたいです。

